

10月11日・12日

土石流被災家屋保存公園

(議員行政視察 in 長崎県島原市)



「噴火災害からの復興」をテーマに雲仙普賢岳へ視察に行きました。写真に写っている家屋は、雲仙普賢岳噴火に伴う平成4年8月の土石流で埋没した民家です。後世に伝えるため、当時のまま保存されています。〔行政視察のレポートは議会だより2月号に掲載します。〕

2022  
No.50

令和4年11月1日発行

## 9月定例会

- 歳出総額32億1458万円を認定 (令和3年度決算) ..... P2~5
- 一般会計補正712万円  
新型コロナウイルスの変異株に対応したワクチン接種 など ..... P6~10
- 委員会活動 ..... P11~12
- 議会だより (No.45) が優秀賞を受賞! ~山梨県広報コンクール~ ..... P12
- 一般質問 村政を問う! ..... P13~15
- 村長へ要望書を提出 ..... P16
- 議会だよりモニター通信 ..... P17
- 村民の声「鳴沢村 小大持から、季節の情報を届けています」 ..... P18

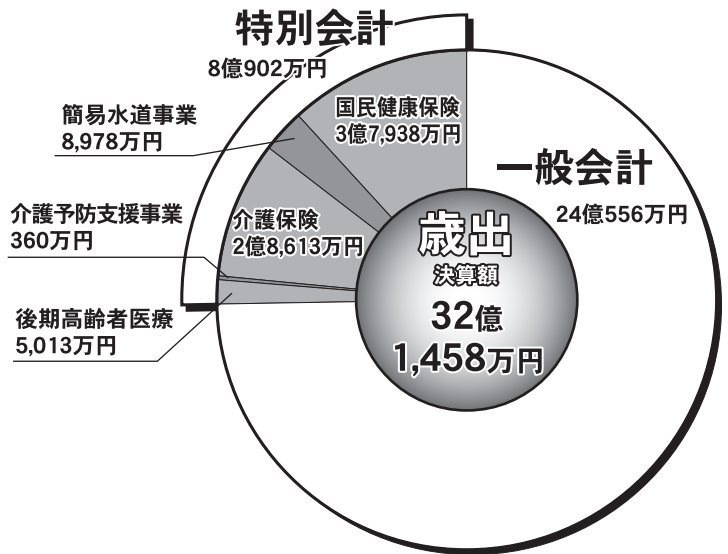
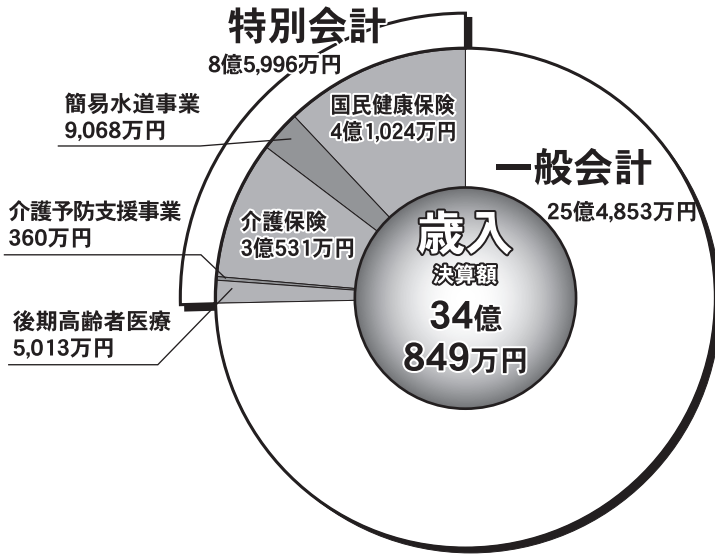
# 令和3年度決算

# 認定

## 歳出総額32億1,458万円を

### 一般会計・特別会計決算額

(万円未満四捨五入)



#### ● 全会計を審査 ●

定例会開会日に予算決算常任委員会へ付託された「令和3年度決算認定」について、2日間にわたり委員会を開催した結果、いずれも賛成全員にて原案のとおり認定すべきものと決しました。

令和3年度は、国の補助金である社会資本整備総合交付金を活用した「道の駅なるさわ浄化槽改修工事」により、災害時に不足するトイレを補うマンホール型トイレ14基分が整備されたほか、総合センター北側の急傾斜地への重力式擁壁工事等の減災対策など、防災に係るインフラ整備が行われました。その他、小学校へ感染症対策としてレバー式水栓の整備、新型コロナウイルス感染症による影響から、住民税非課税世帯や子育て世帯への給付金支給事業や、中小企業の収入減少分を補填する支援事業など、新型コロナウイルス感染症の影響から様々な支援事業が実施されました。

(詳細はP4～5に掲載)



災害用マンホール型トイレ

#### ● 監査委員意見要旨 ●

監査委員 梶原先勝・小林昭一

#### 決算の諸係数は正確であることを確認

当村においては、社会保障費などが増加する一方、自主財源である村税収入が新型コロナウイルス感染症の影響に伴う固定資産税軽減措置により減少したが、地方交付税や地方消費税交付金等の増加により、経常一般財源は増加している。

ウクライナ情勢の悪化、資源価格の高騰による景気の下振れが懸念される中、今後の地方自治体の財政状況にも影響を与えることが予想され、地方交付税への依存度を低下し、自主財源による経常一般財源を安定して確保していけるかどうか懸念される所である。

# 道の駅なるさわの 浄化槽を改修等

## 決算審査のおもな議論

### アルコール測定器

**問（渡辺次男）** アルコール測定器はどういったものなのか教えていただきたい。

**答（総務課長）** 今年10月1日から安全運転管理者をおく事業所ではアルコール検知器による運転者の酒気帯びの有無の確認の義務化が実施されることに伴い導入したもので、職員の運転免許証が登録でき、測定結果が記録・管理できるようになっている。

### 個人番号事務系システム・ データセンター使用料

**問（渡辺正人）** 昨年度より150万円ほど増額しているが、なぜなのか。

**答（総務課長）** 国が市町村の人口規模により負担金を算定している。システム等の改修が行われ、今後も使用料は増加していくと思われる。

### ホームページリニューアル

**問（佐藤博水）** 目的のページを検索することが困難であった。何をリニューアルしたのか。

**答（企画課長）** スマホ・タブレット対応になったこと。災害時に文字中心の軽量版ホームページに切り替えられる。職員の編集がLGWAN系のネットワークで編集できるようになったこと、ユーザーフェースが使いやすくなり、職員の負担軽減が図られている。高齢者や障がい者等が読みやすいようなチェック機能がある。

### 足和田山五湖台周辺支障木伐採業務

**問（小林昭一）** 保安林であることから簡単に伐採

できない状況だと思うが、伐採できるようになった経過は。

**答（企画課長）** H30.12に足和田山東海自然歩道の景観形成についての要望書を富士河口湖町長、村長、町村議会、両区長で提出している。県へ問い合わせたところ、水源涵養保安林、第3種特別地域で伐採することが厳しいが、面積要件があり、500㎡以内で展望台等があるところは伐採ができる保安林作業許可基準があることがわかり、県へ申請し伐採できるようになった。ただし、植樹しない場合は2年ごとに再度申請をする必要がある。

### 新型コロナウイルスワクチン予防接種

**問（渡邊明雄）** 新型コロナウイルスワクチン予防接種の効果や今後の見通しは。

**答（福祉保健課長）** 最近、変異株に対するワクチンの報道がある。1回目、2回目接種がまだの方は従来型のワクチン接種を引き続き接種出来る体制を整える。4回目接種がまだの方は、9月中は従来型のワクチン接種、10月初旬あたりからオミクロン株に対応したワクチンを接種していくことが示されている。3回目接種がまだの方は今月中は従来型、10月以降はオミクロン株に対応したワクチンになる。来年の3月までは接種を続けると国は方針を示している。

※16件の質疑がありましたが、そのうち5件を掲載しています。

村当局には、事業を実施してただ終わるのではなく、事業の目的を明確にして実績や成果を把握し、課題・問題点を抽出したうえで次年度以降の計画に活かすというサイクルを確立し、村民の福祉向上に寄与するよう求めました。

令和3年度は

# こんな事業が行われました!

(万円未満四捨五入)



**道の駅なるさわ浄化槽改修し  
災害時用トイレを整備** 8,795万円

インフォメーション館東側に災害時を想定し、マンホール式トイレ（14基）が設置できる浄化槽（610人槽）が整備されました。



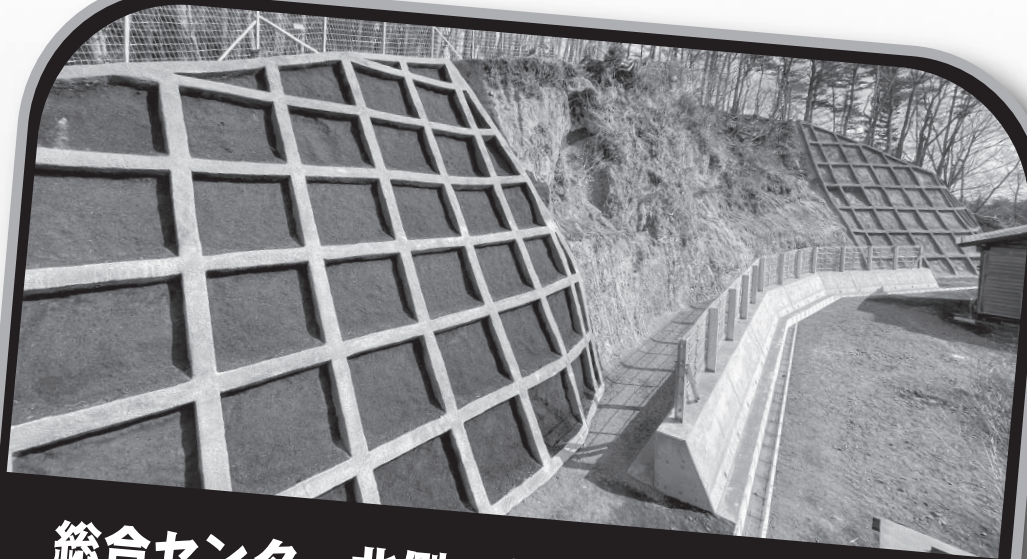
**子育て世帯・住民税非課税  
世帯へ臨時特別給付金を支給** 7,369万円

子育て世帯（18歳以下の児童を持つ年収960万円以下の世帯）と令和3年度の住民税非課税世帯等へ1世帯あたり10万円が給付されました。



**新型コロナ  
ウイルスワクチン接種事業** 5,065万円

最初は主に高齢者を対象に、その後19歳以上の住民を対象に集団接種が3回目まで実施されました。また、5歳から11歳の子どもは2回目まで接種が実施されました。



## 総合センター北側の急傾斜地へ 減災対策ための用地等取得 996万円

村の避難所である総合センターの北側急傾斜地へ重力式擁壁工等の減災対策を実施するにあたり、対策箇所の用地取得と立竹木の補償が行われました。



## 村道703号線 1,249万円 拡幅改良工事

旧北富士ゴルフコース脇の村道が老朽化していたため、拡幅改良工事が実施され、併せて害獣侵入防止のグレーチング及び浸透枳が設置されました。



## 小学校に 348万円 レバー式水栓を整備

新型コロナウイルス感染症対策として、密集せずに手洗いや歯磨きをするため、小学校1階中央廊下にレバー式水栓が整備されました。

## 生活困窮世帯への支援金、住民税非課税世帯等への給付金を承認

今定例会では、令和3年度の決算認定や財政健全化判断比率などの報告をはじめ、補正予算、人事案件のほか、議会へ提出された請願の採択、国への意見書提出など合計14議案が提案され、慎重に審議した結果、いずれも賛成全員にて原案可決しました。

補正予算審議では、新型コロナウイルスワクチン接種事業や小学校へ電子黒板機能付きの大型モニターの導入などが可決されました。

また、会期中には、令和3年度の決算審査を踏まえて、議会から村長へ提案する「政策提言・要望」の協議も行いました。（詳細はP16）

最終日には一般質問に5名の議員が登壇し、情報セキュリティの管理や、再生エネルギー設備への補助、給付金支給等における誤送金のチェック体制など、さまざまな角度から村の姿勢を問いました。（詳細はP13～15）

### 専決承認

新型コロナウイルス感染症の影響による失業や収入減少、さらには食費等の物価高騰等を受け、生活困窮世帯には、1世帯あたり1万5千円の支援金、住民税

非課税世帯等には、1世帯あたり10万円の給付金の支給を行うために必要な経費の予算計上について、専決処分したことが報告され、承認しました。

#### 使いみち

- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業 …… 1,144万円
- 生活困窮者緊急生活支援金支給事業 …… 852万円

#### 財源

- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 …… 1,144万円
- 生活困窮者緊急生活支援金給付事業費補助金 …… 852万円

（万円未満四捨五入）

#### ※専決処分

議会が議決・決定すべき事項を、特定の場合に限り、村長が議会に代わって処理すること

# 補正予算

## 一般会計 712万円を追加し、予算総額は22億867万円に

### おもな使いみち

- 新型コロナウイルスワクチン  
予防接種 …… 250万円
- 小学校へ電子黒板機能付きの  
大型モニターの導入 …… 155万円
- 国道139号鳴沢電線共同溝  
建設負担金 …… 118万円
- 総合センターへ空気清浄機の設置 …… 44万円
- 農業委員会タブレット導入 …… 25万円

### おもな財源

- 新型コロナウイルスワクチン  
接種体制確保事業費国庫補助金 …… 250万円
- 先進的教育活動モデル事業費  
補助金 …… 91万円
- 放課後子ども教室エアロゾル感染  
対策強化事業費補助金 …… 44万円
- 農業委員会タブレット導入に係る農地  
中間管理機構集積支援事業費補助金 …… 25万円

(万円未満四捨五入)



### 引き続き、村の財政は「良好」です 令和3年度 普通会計財政健全化判断比率

令和3年度決算に基づき、財政健全化判断比率が監査委員の意見を付して報告されました。

本村はいずれの数値も早期健全化基準を下回っており、健全財政が保持されています。

#### ●実質赤字比率

- 7.69% (早期健全化基準 15%)

普通会計における、実質赤字の標準財政規模(標準的な収入額)に対する比率です。

#### ●連結実質赤字比率

- 10.70% (早期健全化基準 20%)

すべての会計における、実質赤字の標準

財政規模に対する比率です。

#### ●実質公債費比率

- 2.20% (早期健全化基準 25%)

公債費(借金の返済額)や、これに準じる額の標準財政規模に対する比率です。

#### ●将来負担比率

- 329.70% (早期健全化基準350%)

将来負担すべき額の標準財政規模に対する比率です。

健全化判断比率のうち、1つでも早期健全化基準を超えた場合は「財政健全化計画」を定めて健全化に努めなければなりません、本村はいずれの数値も良好です。

### 令和3年度 水道事業会計資金不足比率

水道事業会計(簡易水道事業)の資金不足比率も同様に報告されました。

資金不足比率とは、資金不足額の事業の規模に対する比率で、資金不足比率が

経営健全化基準を超えた場合は「経営健全化計画」を定めて健全化に努めなければなりません、本村は赤字となっていないため良好な状態にあります。

## おもな条例改正

### 職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和

#### 鳴沢村職員の育児休業等に関する条例の一部

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の改正に伴い、育児休

業の取得回数制限や非常勤職員の育児休業等の取得要件の緩和について、令和4年10月1日から適用できるように、所要の改正を行いました。

(担当:総務課)



## 人事

教育委員会(※)委員の渡邊みゆき氏及び小林傳吾氏が9月30日で任期満了となるため、次の方の任命に同意しました。  
任期は4年間となります。



渡辺 朗 氏



長峰 里砂 氏

### ※教育委員会

教育長と4人の委員で組織する合議制の執行機関で、性質上首長から独立している。公立学校その他の教育機関を管理し、学校の組織・教育課程・教職員などに関する事務を取り扱うほか、社会教育・文化財・スポーツなどに関する事務を管理、執行する。

監査委員(※)の梶原先勝氏が9月30日で任期満了となるため、次の方の選任に同意しました。

任期は、4年間となります。



梶原 実 氏

### ※監査委員

知識経験委員と議会選出委員の2人で組織する独任制の機関で、首長の指揮監督を受けずに、独立した立場で監査を行う。地方公共団体の予算執行や財産管理はもとより、一般行政事務も公正で効率的な運営がなされているかチェックを行う。

## 意見書を国へ提出

### 「適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入に係るシルバー人材センターへの安定的事業運営のための適切な措置を求める請願」を採択し、意見書を提出

- 議案提出者 小林 昭一
- 意見書提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣

〈意見書要旨〉

令和5年10月に、消費税において適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入されると、シルバー人材センター(以下「センター」)の多くの会員は、インボイスを発行することができない免税事業者であることから、センターは仕入税額控除ができなくなり、新たに預かり消費税分を納税する必要が生じる。

公益法人であるセンターの運営は、収支相償が原則であり、新たな税負担の財源はなく、事業運営が困難となる可能性があり、少額の収入しかないセンターの会員の手取り額がさらに減少することなく、また、センターにおいて、安定的な事業運営が可能となる適切な措置を講じられるよう国の関係機関へ要望するもの

### 「加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願」を採択し、意見書を提出

- 請願者 南都留地区PTA協議会 会長 渡邊 賢二 ほか3団体
- 議案提出者 渡辺 正人
- 意見書提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣

〈意見書要旨〉

- 1 小学校の35人学級実施に当たっては、加配定数の振り替えではなく、教職員定数の実質的な増員で行うこと。また、中学校への35人学級を実施すること。
- 2 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員など教職員定数改善を推進すること。
- 3 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に復元すること。
- 4 教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること。

# 総務教育厚生常任委員会

委員長  
佐藤博水

## 現場の声を吸い上げ

## 子どもたちが安心して学び・遊べる環境を

8月31日に子どもたちの健全育成のため活動している青少年育成会の会長をはじめ指導員の皆さまとの座談会を開催し、ご意見やご要望などをお伺いしました。

青少年育成会の皆さまからは、おもに次のようなご意見やご要望をいただきました。

- ◆ コロナ禍で感染対策を行い、事業内容も変更しているが、過去の良い事業は復活させたい。
- ◆ 今後、県外事業を実施する際、感染症対策等でバス借り上げ代等による事業費が増額した場合、支援してもらいたい。
- ◆ 村の手厚い補助により、家庭への負担が少なくて助かる。
- ◆ 遊学館での放課後児童健全育成事業では、子どもたちの安心・安全な場所として、とても助かっているが、人数も多いため、指導員を増員してもらいたい。
- ◆ 学校の運動着が中学校と同様に風通しのよいものにできないか。
- ◆ さくらの里公園付近の水路が大雨や台風時にあふれそうになっているため、対策してもらいたい。
- ◆ 登下校時の保護者の送迎で小学校プール側の道路、駐車場が混雑しているため、渋滞緩和対策を行ってもらいたい。
- ◆ さくらの里公園や村内に不審者を見かけるので、村内の不審者対策を強化してもらいたい。



座談会ではこのほかにも様々なご意見がありました。

これらの内容を受けて委員会で協議し、下記の事項を全議員で構成される議員協議会へ提言することを決定しました。

- ① 村内の不審者対策の強化
- ② コロナ禍での各種活動に対する負担軽減の方策の検討

# 建設産業経済常任委員会

委員長  
渡辺次男

9月8日に、建設産業経済常任委員会を開催し、令和2年7月より、継続的に協議していた道の駅リニューアル専門部会において、指定管理者であるJA鳴沢村が県1JA化に伴う組織再編を協議している中、県1JAの組織再編には数年の時間を要する見込みであり、その間、JA鳴沢村との協議について進捗しないことが想定されるた

め、一旦休止するという上程を受け、建設産業経済常任委員会で、今後の活動について協議を行った結果、道の駅リニューアル専門部会は休止することになりました。

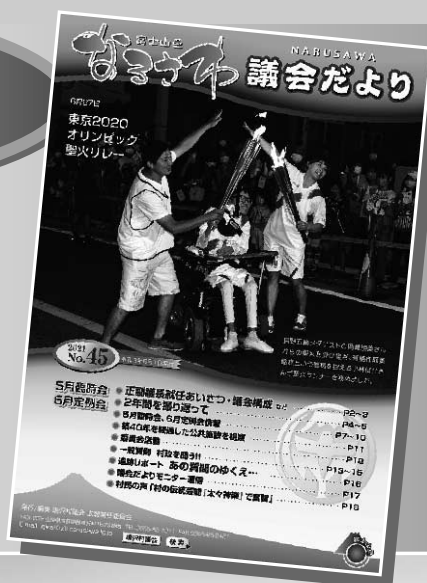
その他に、「鳴沢村土地開発行為等の適正化に関する条例」に基づく土地開発行為等調整会議の報告を行いました。

## 優秀賞を受賞！ ～山梨県広報コンクール～

令和3年度山梨県広報コンクールにおいて『なるさわ議会だより第45号』が議会広報誌部門町村の部で、優秀賞を受賞しました。

審査員からは「各議員の2年間の取り組みや抱負などを紹介し、一方通行になりがちな広報に双方向性をもたせたことは素晴らしい」「議会だよりモニターを設け、住民の声を反映している点は高く評価できます」といった高評価をいただきました。

これからも読みやすく、わかりやすい議会だよりづくりを心がけ、より多くの住民の皆さまに読んでいただける広報誌を目指します。



## Q 情報セキュリティ管理はどのように行われているか

### A 情報管理、全て適切な対策を取っている



渡辺 正人 議員

全国民への普及を推進しているマイナンバーカードですが、河野デジタル大臣は、健康保険証だけでなく、運転免許証として利用するなどの考えを示しています。デジタル庁では、今後「行政事務のデジタル化」や「教育のデジタル化」を進めるとしており、様々なデータを紐づけて、ビッグデータとして活用する事は、利用者側の利便性は非常に高くなる一方で、心配になるのは、個人情報や機密情報の漏洩リスクである。

- ①個人情報や機密情報をUSBメモリーやノートパソコンなどに入れて職員や業者が持ち出すことはあるか？
- ②情報を紛失した場合の対応ルールは、どのようになっているか？
- ③個人情報や機密情報を電子メールで外部へデータ送信する際の承認ルールと相手側のウイルス対策など、事前に確認を行っているか？
- ④セキュリティポリシーの設定や、情報漏洩対策をどのように考えているか？



情報セキュリティ

#### ●総務課長 三浦 寿得

1 番目については、セキュリティ対策を施してあるUSBメモリー以外アクセスできない。USBメモリーは、システム管理者が管理しており、必要な業務にのみ貸出しを行い、業務完了後は速やかに返却させるため、外部へのデータの持ち出しは出来ない。又、業者に対しては、本村の基幹システムの保守管理を行っている会社に業務委託を行っているが、USBメモリーは、同様の対応となっており、持ち出すことは出来ない。

次に、2 番目については、鳴沢村特定個人情報等の取扱いに関する管理規程により、情報漏えいが発生した場合、事務取扱担当者から所属長へ報告され、事案の経緯、被害状況等を速やかに調査し、総務課長及びシステム管理者に報告、特に重大と認める事案が発生した場合には、事案の内容等に依りて、経緯、被害状況等を村長に速やかに報告し、速やかに事案の発生した原因を分析し再発防止を講じる。

次に、3 番目について、送信メールは、添付ファイルをPPAP、メールでパスワード付のジップファイルで送付、後でパスワードを送る方式としている。外部へ送信する際の承認ルールは無いが、電子メールで個人情報や機密情報を送付する業務は無い。受信メールについては、山梨県セキュリティークラウドを経由する事で、高度なメールフィルタリング対策を行った後、村のサーバー内でも無害化処理等を行っているため、二重のウイルス対策を講じている。

次に、4 番目について、平成29年2月にセキュリティポリシーを策定しているが、令和元年に改訂したままとなっていたので、セキュリティポリシーの見直しについては、検討していく。

## Q ペレットストーブの設備 設置費補助の考えは？

A コスト面の問題等があり、現時点  
で補助金交付の考えはない

地球環境温暖化防止策として、間伐材などを利用した木質ペレットを燃料とするストーブの普及が望まれている。燃えかすも少なく、非常に暖かくスタイルも斬新的だが、値段が100万円もするものまである。現在、村ではペレットストーブは補助対象にしていない。近隣の町村では20万円程度補助を出しているところもある。再生可能エネルギーであり、積極的に取り組み、是非とも鳴沢村でも補助対象とする様に検討戴きたい。



●住民課長 小林 昭博  
ペレットストーブについては、環境への負担が少なく、間伐材などを有効活用できることから、地球温暖化防止や再生可能エネ



渡邊 明雄 議員

ルギー等の観点から有効ではある。しかし設置する際、高气密住宅がよいとされていることや石油ストーブと比較しては割高であり、定期的な掃除なども必要となる。

平成27年度に第一区から同様の陳情があり、コスト面の問題等により一般向けでないと判断した。6年経過したが、状況に変化がないと考えている。近隣では富士吉田市、忍野村、山中湖村において、補助制度があり、普及も推奨しているが、富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合では、このペレットを生産しており、当村とは状況が異なる。県の他6市村においても補助制度があるが、補助交付率が1%以下で普及は進んでいないことなどから、現時点での補助金交付は考えていない。

## Q 地震時の火災予防の補助制度は

A 感震ブレーカーの普及啓蒙に努める

防災講演会で南海トラフ地震臨時情報発表前に大地震が起こる可能性もあるとのこと。地震防災の備えとして、火災予防がある。感震ブレーカー等の設置により地震時の電気を遮断することで、電気に起因する出火が相当程度抑制できる。補助金・助成制度の設置を行い、地震火災予防の普及に努めたらどうか。



小林 昭一 議員

●村長 小林 優

感震ブレーカー等の普及促進は、平成26年3月に閣議決定された首都直下地震緊急対策推進基本計画で、出火防止対策として位置づけられた。その後、内閣府、消防庁、経済産業省の連携の下、大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会で、大規模地震の備えとして、感震ブレーカー等の普及が求められた。また、地震時等の電気火災の発生・延焼等の危険解消に取り組むべき地域、防火地域・準防火地域の住宅などに設置することを勧告し、これ以外の全ての地域住宅に推奨している。富士五湖消防本部に確認したが、感震ブレーカーの普及啓発は行っていないとのこと。家具類の固定と同様に、自助の範疇であり、今のところ助成金制度は考えていない。今後は感震ブレーカーの普及啓蒙を行う。



出典：経済産業省 感震ブレーカー普及啓発チラシより抜粋



渡辺 次男 議員

## Q 給付金事業の運営体制は

### A 2人体制で再確認し的確に処理

コロナ関連臨時給付金事業における、誤支給事例が全国各地で発生している。本村の給付金事業はどのような体制で運営されているか。

また、事故発生時の対応マニュアルは整備されているか。

●会計責任者 渡 邊 安 司

給付金等の事務処理は、各担当課で行っている。2人体制で再確認を行いデータをCDで作成して

指定金融機関である都留信用組合に渡している。

出納室では全体の総合振込も同様に行っている。全体の総合振込データ作成時はヒューマンエラー防止のため、二重に、2人体制でデータの再確認を行っている。

現在、事故発生時の対応マニュアルは明文化されていない。金融機関に確認したが、都留信用組合では事務センターで振込データを機械的に処理している。このため、万が一事故が発生した場合は、役場職員が誤送金された該当者に、預金の払戻しに必用な書類を持参し、署名と捺印をお願いするしかない。返還の同意が無い場合は、不当利得返還請求ということで、弁護士に依頼することになる。

## Q 带状疱疹ワクチン接種費用の助成は

### A 定期接種に位置づけられたら助成を実施

带状疱疹は、加齢に伴い免疫力が低下すると発症しやすく、特に50代からは発症率が高まり、80歳代までに3人に1人が発症している。

厚生労働省では、2016年から生ワクチン、2020年からは不活性ワクチンを50歳以上の方を対象に使用を開始している。

しかし、带状疱疹ワクチンの予防接種は高額な自己負担となっている。本村において費用を助成する意向について伺う。



土屋 文明 議員

●福祉保険課長 渡 邊 積

带状疱疹が発症した場合の対処法としては、できる限り早く抗ウイルス薬を服用することとされており、予防法としては、ワクチン接種が行われている。

定期接種は予防接種法に規定されているワクチンの予防接種を指し、带状疱疹ワクチンの予防接種は任意接種とされており、接種費用は自己負担となっている。

厚生労働省において、ワクチン接種に最適な対象年齢、期待される効果、安全性などが議論されている。

带状疱疹ワクチンが定期接種に位置づけられた際には、村民に接種を推進するとともに、接種費用の助成を実施する。



# 村長へ「要望書」を提出

10月5日に正・副議長が村長を訪問し、16日の議員協議会でとりまとめた要望書を提出しました。

地方議会には「執行機関の監視」と「政策形成」の2つの役割があります。

このことを再認識し、議会の責務として政策立案の役割を果たすべく全議員で協議し、議会の総意として要望書を提出いたしました。(内容を一部要約しています。)



## 1. 防犯対策について

不審者への警告及び、地域で防犯しているという高い防犯意識の醸成のため、村内への不審者対策看板の設置をしていただきたい。

## 2. 教育環境について

(1) 令和4年度は6月から猛暑日が続き、保護者から小学校へのエアコン整備の声が多く聞かれる。冬季の暖房設備も現在の真空温水ヒーターは老朽化していることや、教室が暖まるまで時間を要することから石油ファンヒーターを併用している状況からも、冷房・暖房機能を併せ持つエアコンの導入をしていただきたい。

(2) 遊学館において放課後児童の受け入れを行っているが、現在の支援員等では受け入れている児童全員への対応が困難な場合があるとの声が聞かれることから、支援員の増員を検討していただきたい。

## 3. 農業振興について

農家の高齢化や減少に伴い増加傾向である遊休農地は、雑草や害虫、野生動物の侵入など周辺環境や景観に様々な悪影響を及ぼしている。遊休農地から、農地を借りた借主(村外者を含む)に対して、サンライムの補助枠を増やしていただきたい。また、今後他県へも法人勧誘を積極的に行なうなど、遊休農地対策を行っていただきたい。

## 4. 道路について

(1) 国道139号の道の駅入り口交差点において、夏休みなどの交通量が多い際、西から進む車が直線対向車により右折できず、渋滞の原因となっていると思われる。右折を円滑に行えるよう矢印式信号機の導入及び右折レーンの延伸を国へ働きかけていただきたい。

(2) 山梨県では観光振興や地域振興のため「サイクル王国やまなし」を掲げ、自転車利用環境の推進を行っているが、村内における国道、県道ともに整備されておらず、自転車が通行している際に車との接触の危険性が高いことから国、県へ書面により強く働きかけてもらいたい。

(3) 林間公園駐車場から旧北富士ゴルフコースへの村道において、一部幅員が狭い箇所がある。この村道はキャンプ場利用者が今後増加することが見込まれるため、道路拡幅をしていただきたい。

(4) 小学校東側(プール側)の国道139号に接道している村道は、児童を送迎する車で登下校の時間帯が渋滞していることから、渋滞緩和対策を行っていただきたい。

## 5. 地域振興について

(1) 鳴沢村を多くの方へアピールし、イメージアップを図るため、村内へ歓迎看板の設置を検討していただきたい。

(2) 少子高齢化社会の中、鳴沢村を住みたい村にする必要がある。地域振興や生活の利便性向上のため、商業施設の誘致を推進していただきたい。

## 6. その他

(1) 住民と行政が協働した景観づくりの活動として行っていた「村内一斉清掃」が徐々に参加者が減少している。今後も村の景観づくりのため、必要な活動であることから、今一度住民への周知や開催回数の見直し等を検討していただきたい。

(2) 防災行政無線からの時報を子どもたちの関心を持てるものや、学習につながる放送に変更するなど、防災行政無線の有効活用を検討していただきたい。



議会だよりモニターの皆さまから、8月発行の議会だより№49について、次のようなご意見等をいただきました。皆さまからのご意見等を参考に、今後もよりよい議会だよりを作っていきたいと思えます。

『追跡レポートあの質問のゆくえ』は質疑に対しての対応がわかりやすく表示されていて読みやすいし、村政の活動がわかり興味が持てました。

新型コロナウイルスで財政活動や予算が限られる中での取組みにとっても感謝しています。

(40代 女性)

質問のゆくえという項目で、答弁の内容が現在どのような型で取り組まれているか知ることが出来、ためになりました。その取り組みも実行していく中でアップグレードしていければより良くなると思います。

(30代 男性)

今、日本では多くの自然災害が起きていて、鳴沢村では災害に対する対策がしっかり出来ている事がわかりました。安全に暮らせる村作りをしていただきありがたいです。

(30代 男性)

防災倉庫の回答にあった災害用トイレの写真は初めて見ました。道の駅なるさわが指定緊急避難場所になっていることは大切で、他の防災倉庫計6ヶ所で備蓄品の更新が行われていれば、いざという時非常に役立つと思います。頼もしい限りです。

(70代 男性)

佐藤博水議員、スポーツメントール賞の受賞おめでとうございます。鳴沢村だけではなく、県内のスポーツ全般に対して、長年貢献していただきましてありがとうございます。これからも、鳴沢村や山梨県のため、頑張ってください。

(40代 男性)

山梨県が、ふるさと納税を利用して猫の殺処分ゼロを目指すとの報道がありました。

鳴沢村でも38万円が助成され、猫の不妊去勢手術が全額補助される事になりました。今年からは飼い猫にも適用されるそうです。

早めに利用されると良いですね。

(70代 女性)

鳴沢は昔から蕎麦打ちをしていたそうです。大陸南の米(粒食文化)に対し、北の小麦(粉食文化)が入ってきたのが始まりではないでしょうか。米が作れないから粉食だったのは間違いです。伝統の蕎麦粉食を大事にし、村興しに役立ててほしいものです。

(60代 男性)

## 鳴沢村 小大持から、 季節の情報を届けています

富士の住み家 りぶらん

渡辺 小峰

旅行情報誌、宿泊予約サイトの仕事を退職し、5年前に宿を開業しました。インターネット普及前は、鳴沢村に集客はとても難しかったです。

今では、ネットの検索で多くの人に知ってもらえる時代になりました。

またSNSでは、希少な風景、場所、食、モノなど知らない事も知る事ができます。

昔は小大持(こだいもち)は、道は狭く舗装してなく、車は、ほとんど通っていませんでした。



宿のテラス席より

そんな小大持で宿を始めた時、子供達は、お客さんが鳴沢に来るの？と言いました。

今では、家族連れやグループが他県から訪れ、自然の中で休日を過ごしています。

鳴沢村が好き、屋内テニスコートの利用、道の駅の野菜や花を買いたい、ゴルフやウォーキング、ワーケーションなど鳴沢村に色々な目的で訪れています。

河口湖インターから近く、自然豊かな鳴沢村は、とてもいいところです。

これからも、宿のSNS等で野鳥や山野草、富士山、イベント、周辺の情報を届けていきたいと思います。



受付で

## 広報常任委員推薦！ 鳴沢のおすすめ！

広報常任委員長

土屋 文明

### 富士北麓スモーク工房 (別荘地内)

白樺の木漏れ日と小鳥たちのさえずりの中に、本格的スモーク工房のレストランが佇んでいる。店主が大型スモーク窯で作る香り高いハム・ベーコン・ソーセージ、そしてチーズ。丁寧に発酵させた自家製生地を使い、溶岩プレートで一気に焼き上げた極上のピザはここでしか味わえない。店長の奥様が焼く無添加のケーキも好評で、ランチやディナーだけでなくパンやケーキの持ち帰りもできるそうだ。



◎問合せ先 富士北麓スモーク工房 またはホームページ  
TEL0555-86-2732 をご覧ください。

### 議会からのお知らせ

傍聴してみませんか

次の定例議会は12月中旬  
に開会予定です。

傍聴可能な日程は、  
役場議会事務局までお気軽  
にお問い合わせください。

1月にCATVでも放映予定です。  
ぜひご覧ください。

☎ 85-2311 (内線400)

なるさわ議会だよりは、ホームページでも公開  
しています。また、本会議の会議録も公開して  
いますので、ぜひアクセスしてください。

